

学術講演会プログラム

- 本プログラムは2008年4月17日現在の申込データに基づき作成されたものです。これ以降の取り下げにつきましては、当日25分間休憩となります。
- 講演タイトルの前に(取下げ)のある講演は2008年2月1日以降に取下げのあった講演です。
- セッション名の前に付与されている番号は前刷集の番号です。ご購入の際は、前刷集番号をご確認下さい。
- (OS)は、特定のテーマに絞った“オーガナイズドセッション”です。

5.21 (水)

301 (3F)

[9:30~12:35]

1-08 ドライバ行動 I

<OS> 座長: 景山 一郎(日本大学)

- 1 内的危険要因に基づく運転診断シミュレーションによる無信号交差点通過行動解析
竹本 雅憲・小坂 洋明・西谷 紘一(奈良先端科学技術大学院大学)
上地 正昭・佐々木 和也(トヨタ自動車)
- 2 根本的な無信号交差点通過行動改善に向けたドライバの運転診断に基づく安全運転教育方法の提案
竹本 雅憲・松本 剛・小坂 洋明・西谷 紘一(奈良先端科学技術大学院大学)
上地 正昭・佐々木 和也(トヨタ自動車)
- 3 交差点環境の違いによる無信号交差点通過時の速度の比較
小坂 洋明・橋川 拓也・竹本 雅憲・西谷 紘一(奈良先端科学技術大学院大学)
上地 正昭・佐々木 和也(トヨタ自動車)
- 4 熟練ドライバの非優先側交差点通過行動
小坂 洋明・竹本 雅憲・西谷 紘一(奈良先端科学技術大学院大学)
上地 正昭・佐々木 和也(トヨタ自動車)
- 5 踏み切り前での一旦停止解除における先行車停止に応じない踏み切り進入可能性の評価
佐藤 稔久・赤松 幹之(産業技術総合研究所)
柴田 徹・松本 真吾・樋田 航(鉄道総合技術研究所)
- 6 前車追従時の追突ヒヤリハットデータに基づく道路環境要因と運転行動の関連性の検討
小竹 元基・岡田 洋祐(東京大学大学院)
道辻 洋平(東京農工大学大学院) 鎌田 実(東京大学大学院)
永井 正夫(東京農工大学大学院) 茂呂 克己(自動車技術会)
- 7 ドライブレコーダを活用した交差点黄信号におけるドライバ挙動の分析
道辻 洋平・目崎 大輔・永井 正夫(東京農工大学)
鎌田 実・小竹 元基(東京大学) 茂呂 克己(自動車技術会)

[13:30~14:45]

2-08 ドライバ行動 II

<OS> 座長: 石橋 基範(マツダ)

- 8 取下げ
- 9 (取下げ)自動車運転時における運転者属性別の減速挙動特性
小林 隼人・鈴木 宏典(日本工業大学) 庄子 健太(東日本旅客鉄道)
- 10 ドリフトコーナリングに対応するドライビングシミュレータによる限界コーナリングの操縦特性の一考察
野崎 博路(工学院大学)
清水 将之・作野 誠(三菱重工業) 小坂 昌史(近畿大学大学院)
- 11 旋回ロール時のドライバ挙動の解析と考察
武馬 修一・梶野 英紀(トヨタ自動車)
趙 在成(トヨタテクニカルデベロップメント)
高橋 経範(香川大学大学院) 土居 俊一(香川大学)

- 12 周囲の車両配置に対する判断能力とストール効果の比較による一考察

木平 真(科学警察研究所)

[15:05~16:20]

3-08 ドライバモデル

<OS> 座長: 土居 俊一(香川大学)

- 13 human-in-the-loopシステムとしてのドライバの伝達関数モデルの提案
田中 慎也(大阪大学) 森 亮憲・山田 憲一・伊東 敏夫(ダイハツ工業)
潮 俊光(大阪大学)
- 14 モード分割に基づく前方車追従行動のモデル化と解析
鈴木 達也・秋田 敏和・稲垣 伸吉(名古屋大学)
早川 聡一郎(豊田工業大学)
- 15 市街地走行データに基づく人間-自動車-道路系の運転行動遷移モデルの構築
ポンスアトーン ラクシンチャランサク・前田 公三・道辻 洋平
・永井 正夫(東京農工大学)
下坂 正倫・森 武俊・佐藤 知正(東京大学)

302 (3F)

[9:30~12:10]

4-08 ヒューマンマシンインタフェース

<OS> 座長: 下山 修(日産自動車)

- 16 脳波によるステアリング操舵意図の推定
池西 俊仁・町田 寛・鎌田 崇義・永井 正夫(東京農工大学)
- 17 運転支援機能の作動状況を適切に期待するための視聴覚表示の選定方法
—複数の機能が作動する状況を対象にした検討—
大谷 亮・宇野 宏・野口 昌弘・江上 嘉典(日本自動車研究所)
中村 之信(日本自動車工業会HMI分科会)
- 18 シート振動刺激による運転支援情報呈示法の検討
大桑 政幸・倉橋 哲郎・藤枝 延維(豊田中央研究所)
津田 太司・服部 彰(トヨタ自動車)
- 19 シフトフィールの触知覚現象とその生成メカニズム
佐野 明人・藤井 一貴・大熊 陽介・武居 直行(名古屋工業大学)
望山 洋(筑波大学) 田中 由浩・藤本 英雄(名古屋工業大学)
- 20 AHSの首都高速公道実験を実現するヒューマンインタフェースについて
平沢 隆之・平井 節生・畠中 秀人(国土技術政策総合研究所)
水谷 博之・保坂 明夫(AHS研究組合)
- 21 Storage Usability Analysis of Vehicle from the point of 'Context of Use'
Jonghyun Park・Seungsik Han
・Changoan Woo(Hyundai-Kia Motors)

5.21 (水)

[13:00~14:15]

5-08 リスク認知

<OS> 座長: 森田 和元(交通安全環境研究所)

- 22 リスク認知に関する評価指標の比較検討
北島 創(日本自動車研究所)丸茂 喜高(日本大学)
平岡 敏洋(京都大学)伊藤 誠(筑波大学)
- 23 ナチュラリスティックなドライビングデータを用いた先行車接近時におけるリスク感の定量化に関する研究
山村 智弘・久家 伸友(日産自動車)McLaughlin Shane・Hankey Jon
(Virginia Tech Transportation Institute)
- 24 非優先側無信号交差点進入時における運転行動の危険度評価
田中 友基・増子 康弘・竹本 雅憲・小坂 洋明・西谷 紘一
(奈良先端科学技術大学院大学)

[14:35~16:15]

6-08 人体動作解析

<OS> 座長: 萩野 光明(日産自動車)

- 25 ドライバの筋電図計測を用いたタイヤ評価手法の研究
酒井 大輔(信州大学)倉森 章(横浜ゴム)
菅原 徹・上條 正義(信州大学)
- 26 上肢姿勢によるハンドル操作性への影響
坂本 宗之・朝尾 隆文・堀井 健・小谷 賢太郎(関西大学)
- 27 人体腕操舵特性を用いたステアリング制御の研究
山田 直樹・末富 隆雅(マツダ)
加芝 祐介・脇田 裕之・田中 良幸・辻 敏夫(広島大学)
- 28 車両エントリーにおける電波センサの適用性検証
辻村 好司・富田 洋輔・齋藤 啓介・戸口 洋一(オムロン)

303 (3F)

[9:30~11:10]

7-08 自動車の運動と制御 I

<OS> 座長: 名定 正孝(ダイハツ工業)

- 29 クロールコントロールの開発
石田 康人(アドヴィックス)井上 玄(トヨタ自動車)
- 30 非接触磁歪型トルクセンサ
直江 昌武・三田 正裕(日立金属)
- 31 オンセンタハンドリングの為にステアリングシステム
久代 育生・香村 伸吾・河井 弘之(トヨタ自動車)
- 32 取下げ
- 33 高速旋回走行時のドライバ操舵行動に基づく人間・自動車系の運動制御
岡野 裕樹・小竹 元基・辻本 崇好(東京大学大学院)
本山 廉夫(三菱自動車工業)鎌田 実(東京大学大学院)
御室 哲志(三菱自動車工業)

[13:00~15:05]

8-08 自動車の運動と制御 II

<OS> 座長: 高橋 俊道(豊田中央研究所)

- 34 アクティブ前後輪操舵機構とDDインホイールモータを有する小型電気自動車の開発とその制御
藤本 博志・山内 雄哉・鈴木 亨・安藤 直樹(横浜国立大学)
- 35 ダンパの非線形ダイナミクスを考慮したセミアクティブサスペンション制御
板垣 紀章(日立製作所)深尾 隆則(神戸大学)
天野 雅文(神戸大学大学院)
一丸 修之・小林 隆英・願海 龍也(日立製作所)

- 36 横運動に係して加減速を制御する車両の運動特性に関する検討
—車両横運動を好適とする前後・横加速度連係(G-Vectoring)制御の提案—
山門 誠(日立製作所)安部 正人(神奈川工科大学)
- 37 競技車両の最適周回走行の解析
原田 正範(防衛大学校)
- 38 最適制御計算を使った衝突危険値を最小にする車両運動制御
藤岡 健彦・柴田 温史(東京大学大学院)
塚崎 裕一郎・澤田 慎司(富士重工業)

[15:25~16:40]

9-08 Vehicle Dynamics and Control III

<OS> 座長: Shinichiro Horiuchi (Nihon University)

- 39 The Mechanism Analysis and Reproducibility Test Method Development
—of The Stabilizer Bar Clamping Bush Noise in winter season—
DongHyun Ha・SoonChul Park・HyoHyun Nam (Hyundai Motor)
- 40 Independent braking force control for rollover prevention of heavy vehicles
Bingzhao Gao・Kazushi Sanada (Yokohama National University)
Toshihiko Iwama (Isuzu Advanced Engineering Center)
- 41 Networked driveline and chassis systems enhancing the vehicle performance
Wolf-Dieter Gruhle・Horst Krimmel (ZF Friedrichshafen)

304 (3F)

[9:30~10:45]

10-08 The Latest CAE and Test Technologies for NVH I

<OS> 座長: Noboru Sannoudo (Honda R & D)

- 42 NVH Optimization of an Engine Oil-Pump System
Dalheun Shin・Seongyoon Bae・Dongkyu Yoo
・Kootae Kang・Oyoung Kwon (Hyundai Motor)
- 43 Turbo Charger acoustics CAE based method for Turbo Charger noise reduction
Klaus Wolff・Christoph Steffens・Remi Stohr
・Richard Aymanns (FEV) Prof. Stefan Pischinger (VKA)
- 44 Cancelled
- 45 Efficient Transfer Path Analysis for Vehicle Sound Engineering
Franz Brandl・Werner Biermayer (AVL List) Stephan Brandl・
Hans-Herwig Priebsch (Acoustic Competence Center Graz)
Robert Holdrich・Alois Sontacchi
(Institute of Acoustic and Electronic Music, Graz)

[13:00~14:40]

11-08 最新のNVHの解析・評価・CAE技術 II

<OS> 座長: 中野 光雄(東京工科大学)

- 46 V6-SUVエンジンサウンド開発
平手 直樹・駒田 匡史(トヨタ自動車)
吉岡 孝芳 (Toyota Motor E&M North America)
Siegmond Thomann・Franz Brandl (AVL List)
- 47 ギヤラトル音解析:歯かみ合いのモデルとギヤ対拳動推定のための信号処理
山口 寛樹・梅井 一英(三菱自動車工業)
- 48 樹脂シリンダヘッドカバーにおける落球衝撃解析技術の開発
山浦 広巳(三菱自動車エンジニアリング) Teo Potter (Romax Technology)
中村 剛(マーレフィルターシステムズ) 大井 秀哉(メカニカルデザイン)

5.21 (水)

- 49 補機ベルト弦振動騒音予測手法の確立
高岸 広・篠原 利光・西尾 知明(本田技術研究所)
長久保 篤史(PSG)

[15:00~16:40]

12-08 最新のNVHの解析・評価・CAE技術Ⅲ

<OS> 座長: 須藤 晶(本田技術研究所)

- 50 低中周波領域防音材FEM計算システムの開発
小林 憲正・羽瀧 全己・宇野 由久・山岡 裕生(トヨタ自動車)
- 51 曲率付加によるパネルの高剛性化と音響放射パワーの低減
西山 淳(元 首都大学東京) 吉村 卓也(首都大学東京)
吉原 篤・安本 和裕(スズキ)
- 52 制振鋼板パネルの振動特性に及ぼす拘束条件の影響
門脇 伸生・山本 豊樹(新日本製鐵) 遠藤 紘(協同油脂)
- 53 車体・サスペンションの固有値配列適正化によるハッチバック車のドラミング低減
江畑 俊介・竹内 慎一・牧野 貴臣・松井 徹・村上 一志
・松永 亮(日産自動車)
- 54 (取下げ)一般化伝達力を用いた振動低減検討法の提案
橋岡 正人・城戸 一郎・池田 公輔(トヨタテクニカルディベロップメント)

311+312 (3F)

[9:30~10:45]

13-08 事故調査・分析

<OS> 座長: 清水 洋志(日産自動車)

- 55 最近の交通事故数変化の要因分析
浜田 真(トヨタ自動車)
- 56 取下げ
- 57 交通事故の背景にある心理的要因に関する研究
—事故の危険性とストレスとの関係—
春日 伸予(芝浦工業大学) 大聖 泰弘(早稲田大学)
澤田 東一(芝浦工業大学)
- 58 自動車の旋回中心に関する実験研究
—交通事故解析に使用できる実用的データの取得を目的とした
新しい計測手法による旋回中心位置に関する実験研究—
種田 克典(自動車交通事故解析科学研究所)
仲丸 伴能(下館自動車学校)
- 59 取下げ

[13:00~14:15]

14-08 Occupant Protection

<OS> 座長: Shigeki Hayashi (Toyota Motor)

- 60 Development of integrated automation process for head impact simulation
Yoo-Bin HONG・Kang-Wook Lee・Tae-Jung YEO (HYUNDAI MOBIS)
- 61 Study on the location and type of side impact sensors for new side impact regulation
HYUNGWOOK PARK・JANGMOOK LIM・SEOKHO HONG
(HYUNDAI MOTOR)
- 62 Digital and Physical Human Body Models for Seat Comfort Evaluation
Su-Hwan Hwang (Hyundai-Motors)
Seok-Hwan Kim・Jong-Kweon Pyun
(HMC and KMC)
Hyung Yun Choi・Chi-Ho Kim
・Sungwoon Jung (Hongik Univ.)

[14:35~17:15]

15-08 ダミー・試験評価法

<OS> 座長: 國行 浩史(日産自動車)

- 63 Polar-II歩行者ダミーの胸部特性検証
秋山 朗彦・岡元 雅義・伊藤 修・高橋 裕公(本田技術研究所)
- 64 歩行者ダミー腰部特性の検証
岡元 雅義・秋山 朗彦・高橋 裕公(本田技術研究所)
- 65 自動車衝突時の歩行者頭部傷害への腕の影響
小河 陽介・小木 健太郎(武蔵工業大学大学院)
槇 徹雄・堺 英男(武蔵工業大学)
- 66 様々な体格や乗車位置・姿勢の乗員に配慮したアクティブヘッドレストの開発
澤田 正英・相知 正人(トヨタ自動車)
- 67 後面オフセット衝突高効率エネルギー吸収構造の研究
安原 重人・江川 泰久(本田技術研究所)
- 68 前突時の助手席乗員傷害値のばらつき低減技術の開発
城岡 正和・駒村 達哉・熊谷 孝士・安木 剛(トヨタ自動車)

313+314 (3F)

[9:30~10:45]

16-08 オンボード計測と新計測Ⅰ

<OS> 座長: 秋濱 一弘(豊田中央研究所)

- 69 車載型排ガス計測システムにおける排ガス流量測定精度の向上について
青木 伸太郎(堀場製作所)
- 70 (取下げ)車載計測システムのための排出ガス流量計測手法に関する研究
佐藤 進・山本 敏朗・小川 恭弘(交通安全環境研究所) 飯塚 豊(司測研)
- 71 実路走行による道路勾配および標高計測手法に関する研究
佐藤 進・山本 敏朗・小川 恭弘(交通安全環境研究所)
- 72 車載計測システムを用いた実路走行時の環境負荷量の計測および増大要因の解析(第3報)
—NOx排出の増大要因となるエンジン制御および走行条件に関する考察—
山本 敏朗・小川 恭弘・佐藤 進(交通安全環境研究所)

[13:00~14:40]

17-08 オンボード計測と新計測Ⅱ

<OS> 座長: 津江 光洋(東京大学大学院)

- 73 サブミリ空間分解能を持つ光ファイバ歪みセンサの開発
町島 祐一(レーザック) 村山 英晶(東京大学工学系研究科)
井川 寛隆(宇宙航空研究開発機構)
- 74 多点圧力計測によるノック発生位置検出
蝦名 正輝・木下 雅夫・野村 佳洋・小池 誠(豊田中央研究所)
清水 里欧(トヨタ自動車)
- 75 マイクロカセグレセンサを用いた冷機始動直後の筒内A/F計測
西山 淳・池田 裕二・鄭 海泳・片野 博樹(イマジニアリング)
- 76 ディーゼル微粒子特性の直接連続測定
皆川 友宏・柳原 茂(司測研)
霜野 慎・高橋 章浩・神本 武征(東海大学)
山田 裕之(交通安全環境研究所)

414+415 (4F)

[9:30~12:10]

18-08 車体構造における強度信頼性の評価・設計技術の新たなアプローチ I

〈OS〉 座長: 菅田 淳(広島大学)

- 77 軸直角方向振動下におけるボルト締結体とボルトナット締結体の疲労破壊特性
橋村 真治・石丸 良平・中尾 哲也(久留米工業高等専門学校)
- 78 スリットを用いたナットの緩み防止機構の提案
大石 優一(東京理科大学大学院)
陳 玳珩・尾崎 伸吾(東京理科大学)
阿部島 一輝(東京理科大学大学院)
- 79 自動車用鋼板の2枚および3枚打ちスポット溶接における接合強度評価
栗田 英徳(茨城大学大学院)柴口 翔(茨城大学)
西野 創一郎(茨城大学大学院)大屋 邦雄(大屋技術伝承塾)
渡辺 一史・山本 春男・柳内 克之(太平洋工業)
- 80 プレス加工製品の強度信頼性評価
杉浦 亮太(茨城大学大学院)守本 直樹(茨城大学)
西野 創一郎(茨城大学大学院)大屋 邦雄(大屋技術伝承塾)
押久保 武(茨城工業高等専門学校)浅野 誠(浅野)
湯澤 幸雄(菊池プレス工業)
- 81 スポット溶接継手の破断予測技術の開発
上田 秀樹・岡村 一男・福本 学・内原 正人・富士本 博紀
・岡田 徹(住友金属工業)
- 82 1180MPa級鋼板の冷間プレスによる一体型ドアインパクトビームの開発
田路 勇樹・長谷川 浩平・重本 晴美・川邊 英尚・藤田 毅
・田中 靖(JFEスチール)中村 肇・石田 博・坂本 博之(ヒロテック)

[13:00~15:40]

19-08 車体構造における強度信頼性の評価・設計技術の新たなアプローチ II

〈OS〉 座長: 中丸 敏明(日産自動車)

- 83 多軸加振テーブルを用いた悪路走行シミュレーションによる燃料タンクの耐久性評価
山本 典史・河野 通嘉(三菱自動車工業)
西村 信一郎・上原 龍児(三菱重工業)
- 84 車体パネル剛性の性能予測技術の開発
南部 森雄・谷崎 誠二・山崎 克也(ダイハツ工業)
- 85 A study for the Hood Gap Optimization using Robust Design & Scattering Analysis
Youngdug Yoo(HYUNDAI MOTOR)
- 86 A study on the analysis process of the steering support system using concept model
KI-CHANG KIM(HYUNDAI MOTOR)
CHAN-MOOK KIM(KOOKMIN UNIVERSITY)
JIN-TAEK KIM(CHONBUK UNIVERSITY)
- 87 Structural durability target setting for new markets
Markus Horst・Michael Kienert
(LMS Deutschland)
- 88 Robust Design of Air Compressor Bracket by using MSM Fatigue Analysis
Tae-Ryong Jeon・Ja-Suk Koo・Kwang-Woong Kim
(HYUNDAI MOBIS)

416+417 (4F)

[9:30~12:10]

20-08 自動車用複層金属材料—軽量化に向けて—

〈OS〉 座長: 榎 学(東京大学)

- 89 【基調講演】高強度-高延性複層鋼板
小関 敏彦(東京大学)
- 90 複層鋼板の界面強度と延性
井上 純哉・南部 将一・小関 敏彦(東京大学)
- 91 複層鋼板の水素脆化特性
高井 健一・萩原 行人(上智大学)鈴木 一弘(上智大学大学院)
- 92 複層鋼板のハット曲げ成形形状と界面のマクロ観察による評価
河西 清一郎・柳本 潤(東京大学)
- 93 複層鋼板の変形・破壊過程の非破壊評価
榎 学・広瀬 雄一郎・SEDLAK Petr・南部 将一(東京大学)
- 94 金属系複層材料の自動車への適用検討—
軽量化の観点からの適用先検討と定量評価—
谷口 裕一(新日本製鐵)藤根 学(トヨタ自動車)中西 栄三郎(日産自動車)
栗山 幸久(新日本製鐵)Roland Wohlecker
(Forschungsgesellschaft Krafffahrwesen)
河内 毅(新日本製鐵)

[13:00~14:40]

21-08 金属材料 I

座長: 黒木 俊昭(日野自動車)

- 95 高強度鋼板による衝撃エネルギー吸収能の向上(第10報)
—破断予測モデルの開発と実車衝突シミュレーションへの適用—
吉田 博司(新日本製鐵)
- 96 ハイドロバーリングを利用したハイドロフォーム品へのナット埋め込み技術の開発
水村 正昭・佐藤 浩一・栗山 幸久(新日本製鐵)
- 97 フォーム成形における形状凍結性に及ぼす工程分割の影響
丸橋 光秀・西野 創一郎(茨城大学大学院)大屋 邦雄(大屋技術伝承塾)
渡辺 一史・山本 春男・柳内 克之(太平洋工業)
- 98 プレス金型コーティング皮膜の摺動損傷評価
西野 創一郎(茨城大学大学院)平尾 貴志・富樫 絵里子(茨城大学)
大屋 邦雄(大屋技術伝承塾)
横瀬 敬二・戸石 光輝(DOWAサーモテック)
中尾 敦巳(トヨーエイテック)小峰 保信(小峰製作所)

[15:00~16:15]

22-08 金属材料 II

座長: 中野 修(トヨタ自動車)

- 99 高強度低コスト肌焼きボロン鋼の開発
木下 斎・村上 敦(本田技術研究所)高山 透(住友金属工業)
浜田 貴成(住友金属小倉)
- 100 キャビテーションピーニングによる人工欠陥を有する試験片の疲労限度改善
福田 晋作(いすゞ自動車)天野 利彦・高橋 宏治
・安藤 柱(横浜国立大学)松井 勝幸・石上 英征(いすゞ自動車)
- 101 ショットピーニングによる鋼の疲労限度向上と表面欠陥の無害化
高橋 宏治・安藤 柱(横浜国立大学)高橋 文雄(日本発条)
- 102 (取下げ)塑性ひずみ-熱疲労寿命線図の統計的作成方法
伊藤 賢児(日立金属)

501 (5F)

[9:30~11:35]

23-08 先進ガソリン機関技術(燃焼)

<OS> 座長: 津江 光洋(東京大学大学院)

- 103 高圧中心噴射ガソリンエンジンの成層燃焼負荷範囲拡大に関する研究
平谷 康治・土田 博文・高橋 英二・漆原 友則(日産自動車)
- 104 (取下げ)燃焼室周囲部への不均質混合気形成によるノック抑制法の検討
野村 佳洋・小坂 英雅・木下 雅夫・小池 誠(豊田中央研究所)
清水 里欧(トヨタ自動車)
- 105 マイクロ波プラズマ燃焼エンジンの燃焼特性
池田 裕二・西山 淳・金子 昌司・鄭 海泳・片野 博樹(イマジニアリング)
- 106 ガソリンエンジンにおける水素添加による高効率化検討
島田 敦史(日立製作所)梶谷 修一・緒方 健一郎・矢吹 勉繁
・萬田 哲也(茨城大学)石川 敬郎(日立製作所)
- 107 繰り返しパルスプラズマ放電を用いた点火システムの開発
田上 公俊(大分大学)
堀田 栄喜(東京工業大学大学院)
森吉 泰生(千葉大学大学院)
- 108 スリット噴霧の微粒化過程の解析
—横風や壁面衝突の影響—
森吉 泰生・柳 昌成・内田 亮(千葉大学)
久保田 正人(トヨタ自動車)

[13:00~15:05]

24-08 先進ガソリン機関技術(HCCI-1)

<OS> 座長: 志賀 聖一(群馬大学)

- 109 PRF用化学反応モデルを用いた3次元HCCI燃焼シミュレーション
鶴島 理史・小原 徹也・松田 健・河野 十史弥・漆原 友則(日産自動車)
- 110 素反応数値計算によるHCCI機関の燃焼位相と圧力上昇率の関係解析
重豊 健志・長永 麻里・吉田 茜(慶應義塾大学大学院)
飯田 訓正(慶應義塾大学)
- 111 ガソリンHCCI機関における燃料特性と自己着火に関する検討(第1報)
—オクタン価の異なるパラフィン系燃料を用いた解析—
養祖 隆・山川 正尚(マツダ)廣瀬 敏之・田中 重行(コスモ石油)
中山 竜太・草鹿 仁(早稲田大学)
- 112 二成分燃料を用いた燃料の層状給気がHCCI燃焼に与える影響
—化学発光像計測を用いた燃焼解析—
岩間 理・山沖 聡(慶應義塾大学大学院)飯田 訓正(慶應義塾大学)
- 113 HCCI機関の給気圧力及び温度が燃焼過程に及ぼす影響
—PRF燃料を用いた場合の素反応数値計算—
長永 麻里・重豊 健志・吉田 茜(慶應義塾大学大学院)
飯田 訓正(慶應義塾大学)

[15:25~17:30]

25-08 先進ガソリン機関技術(HCCI-2)

<OS> 座長: 草鹿 仁(早稲田大学)

- 114 ガソリンHCCIエンジンの開発
—NVO(Negative Valve Overlap)中燃焼の燃費への影響—
外薮 徹・藤本 英史・山下 洋幸・田中 達也・瀬戸 祐利(マツダ)
- 115 (取下げ)ガソリンHCCI制御システムの開発(第5報)
—過渡運転時の燃焼制御手法に関する検討—
角谷 啓・山岡 士朗・熊野 賢吾・佐藤 真也(日立製作所)
- 116 EGR可変機構を用いたHCCI機関の燃焼制御
永井 健一郎・鹿ノ戸 義彦(慶應義塾大学大学院)
飯田 訓正(慶應義塾大学)
- 117 燃料によるHCCIエンジンの運転性能改善に関する研究
柴田 元(新日本石油)漆原 友則(日産自動車)

- 118 HCCIガソリンエンジンの低負荷における運転領域拡大及び火花点火とのスムーズな切り替え

島筒 修治(福岡県立戸畑工業高等学校)

- 119 排気ブローダウン圧力波を利用した過給システムによるガソリンHCCI機関の高負荷運転領域拡大に関する実験的研究
窪山 達也・森吉 泰生(千葉大学)
畑村 耕一(畑村エンジン研究事務所)山田 敏夫(CDAJ)

502 (5F)

[9:30~11:35]

26-08 自動車用燃料電池—システムと要素技術—

<OS> 座長: 鴻村 隆(本田技術研究所)

- 120 燃料電池用垂直配向カーボンナノチューブ(CNT)電極の開発
今西 雅弘・村田 成亮(トヨタ自動車)
畑中 達也・森本 友(豊田中央研究所)
中西 治通・松本 信一(トヨタ自動車)
- 121 燃料電池の水素循環系における不純物の濃縮挙動
松田 佳之・橋正 好行・今村 大地・赤井 泉明・渡辺 正五(日本自動車研究所)
- 122 (取下げ)PEFC内部の流路における水挙動に関する二相流シミュレーション
西口 裕二(東海大学大学院)陳 之立(東海大学)
- 123 自動車用圧縮水素容器の急速充填における容器内温度挙動(第3報)
—水素噴出口径・噴出方向の及ぼす影響—
吉村 大士・寺田 利宏・田村 陽介・三石 洋之・渡辺 正五(日本自動車研究所)
- 124 高圧水素ガス中でのSCM435焼入れ焼き戻し材の曲げ疲労試験
宮本 泰介・小林 信夫・道端 政俊(トヨタ自動車)
- 125 直接型DME燃料電池の発電性能に及ぼす水の影響
高橋 悠介(東海大学大学院)陳 之立・谷口 政彦(東海大学)

[13:00~14:40]

27-08 EV・HEV・FCVシステム—車両システム—

<OS> 座長: 朝倉 吉隆(トヨタ自動車) / 松永 康郎(日産自動車)

- 126 バケット充電式HEV
—2リッターカー実現へのコンセプトを探る—
白柳 伊佐雄・白柳 洋介(白柳技術士事務所)
- 127 The Demonstration of Advanced Lead Acid Batteries in HEV Applications
Allan Cooper(European Advanced Lead Acid Battery Consortium)
Mike Kellaway(Provector Ltd)Bengt Walqvist(Effpower)
Jun Furukawa(Furukawa Battery)
Lan Lam(CSIRO (Australia))
- 128 Economic Concepts and Solutions for Hybrid Drivelines
Bernd Vahlensieck・Frank-Detlef Speck(ZF Friedrichshafen)
Ralf Kubalczyk(ZF Getriebe)
- 129 可変ジオメトリシステムの研究
—第1報 可変ジオメトリ車両の提案—
麻生川 克憲(日産自動車)

[15:00~16:15]

28-08 EV・HEV・FCVシステム

<OS> 座長: 三森 正仁(本田技術研究所) / 林田守正(交通安全環境研究所)

- 130 4WDハイブリッド車の燃料消費率試験法(第3報)
—2軸シャシダイナモメータ上での車両固定法について—
岡本 高典(芝浦工業大学大学院)
清水 健一・二瓶 光弥(産業技術総合研究所)
- 131 Development of hybrid composite endplate for PEMFC in fuel cell vehicles
JungDo Suh(Hyundai Motor Car)
HaNa Yu・InUk Hwang・DaiGil Lee(KAIST)
KwiSeong Jeong・ByungKi Ahn(Hyundai Motor Car)

132 Modeling and analysis of gasket seal system for PEMFC stack in fuel cell vehicles

HeonYoung Kim・JungMin Kim・DaeYoung Kim
(Kangwon National University)

SungHo Lee・SaeHoon Kim・JungDo Suh (Hyundai Motor)

511+512 (5F)

[13:00~16:05]

29-08 高分子材料

座長: 大西 孝博 (日野自動車)

133 射出成形用バイオプラスチックの開発

橋本 邦彦・矢野 徹 (西川ゴム工業) 栃岡 孝宏・松田 祐之 (マツダ)
藤井 睦雄・新見 慎悟 (ダイキョーニシカワ)

134 自動車用バイオプラスチック部品の開発

一原 洋平・栃岡 孝宏・松田 祐之・吉田 邦彦・金子 満晴 (マツダ)
藤井 睦雄・新見 慎悟 (ダイキョーニシカワ)
橋本 邦彦・矢野 徹 (西川ゴム工業)

135 リサイクルPET廃棄物を原材料とした自動車用途向けPBT樹脂の開発

山本 勇 (SABICイノベティブプラスチックジャパン)
フォンセカ ロドニー W.・サハー ダハバル (SABIC Innovative Plastics)

136 エアクリーナメント用高性能濾過材料の開発

田中 征一・古賀 謙司 (本田技術研究所)
水田 真介 (タイガースポリマー)

137 汎用FEMを用いたゴムの非線形粘弾性-弾塑性モデル

藤川 正毅・小林 卓哉 (メカニカルデザイン)

138 エポキシ樹脂系絶縁材料の開発

—ナノ充填材配合によるTg低下挙動解析—
石川 智則・杉浦 昭夫・加藤 和生 (デンソー)

139 排気ガス圧センサ用耐薬品性封止材料の開発

泉 隆夫・青木 孝司・上野 正人 (デンソー)

小ホール (5F)

[9:30~12:10]

30-08 ディーゼル排出ガス制御

〈OS〉 座長: 金子 タカシ (新日本石油)

140 商用車用ディーゼルエンジンの後処理システム

—NOx触媒とDPFを組み合わせた基本システム構成—
平沼 智・斎藤 真一・村田 峰啓・鈴木 康子・藤田 博昭
・武田 好央・森 一俊 (三菱ふそうトラック・バス)

141 尿素SCR車の規制および未規制成分の排出特性解析

鈴木 央一・石井 素・酒井 克治・藤森 敬子 (交通安全環境研究所)

142 尿素SCRシステムのNOx浄化率向上に関する研究(第1報)

—NH₃吸着量制御のコンセプトと過渡運転への適用—
村田 豊・徳井 貞仁・渡辺 聡一郎・竹下 清人・大聖 泰弘 (早稲田大学)
鈴木 央一・石井 素 (交通安全環境研究所)

143 最適化手法を適用したディーゼルエンジンの開発

山田 哲・佐竹 宏次・茂中 俊明・遠藤 浩之・上田 裕之 (三菱重工業)
柳澤 満彦・阿部 隆春・木村 賢司 (三菱自動車工業)144 CO₂排出削減における車両の熱マネジメント解析手法の有効性の検証後藤 央依 (マグナ・インターナショナル・ジャパン)
Hager Josef・Lugmayr Thomas
(Engineering Center Steyr)
村松 憲幸 (マグナ・インターナショナル・ジャパン)

145 ゼオライトで構成した新概念SCR担体の基礎評価

國枝 雅文・井戸 貴彦・吉村 建・大野 一茂 (イビデン)

[13:00~15:05]

31-08 バイオディーゼル燃料

〈OS〉 座長: 田中 重行 (コスモ石油)

146 廃食用油を利用したディーゼルエンジン性能

—食品工場における廃食用油利用の一考察—

鈴木 達明 (広島工業大学) 福谷 格 (職業能力開発総合大学校)

147 ディーゼルエンジンオイル性能に対するFAME混合軽油の影響解析

土橋 敬市・田島 一直・佐藤 元重 (日野自動車)

148 パーム油メチルエステル混合軽油のディーゼルエンジン油性能に与える影響

内藤 康司・安斎 研治・松ヶ谷 享史 (ジャパンエナジー)
土橋 敬市・田島 一直・佐藤 元重 (日野自動車)

149 バイオディーゼル燃料のエンジン油性能に対する影響

竹島 茂樹 (新日本石油)

150 低濃度バイオディーゼル混合軽油に対する酸化安定剤の効果

森 耕太郎・山根 浩二・河崎 澄 (滋賀県立大学)

[15:25~17:05]

32-08 新燃料の燃焼と潤滑

〈OS〉 座長: 伊東 明美 (日野自動車)

151 GTL燃料特性を活用した直噴ディーゼルシステムの改良

中島 俊哉・西海 亮晃・北野 康司・阪田 一郎 (トヨタ自動車)
Richard H.Clark (Shell Global Solutions)

152 (取下げ) The Effect of Contents of Cetane Enhancer and Biodiesel additive in Compressed Ignition Type LPG Fuel

Doo Sung Baik (Daejin University)
Seang Wock Lee (Kookmin University)

153 MoDTC配合エンジン油のTEOST 33Cデポジット生成メカニズムの解析

吉田 悟・内藤 康司 (ジャパンエナジー)

154 ディーゼル機関用水エマルジョン燃料の粘度測定

野林 寿 (福岡大学大学院) 本田 知宏・森山 茂章 (福岡大学)
渡辺 和彰 (ニッシン)

155 ディーゼル燃料噴射装置のノズルシート部摩耗に関する研究

風間 大輔・小酒 英範・益子 正文 (東京工業大学)
田中 章雄・加藤 正明 (デンソー)

5.22 (木)

301 (3F)

[9:30~10:45]

33-08 ドライバ負担

〈OS〉 座長: 大須賀 美恵子 (大阪工業大学)

156 (取下げ) 呼吸・心拍・脈波の同時測定による運転者の自律神経系活動度の推定

三品 誠 (サイビジョン)

157 取下げ

158 運転負荷を変化させたときの携帯通話時のドライバの負担度とその挙動

小林 啓一郎・山北 真実・山本 修身・山田 宗男・中野 倫明
・山本 新 (名城大学)

159 前庭動眼反射を利用し周辺視野課題のメンタル・ワークロードを定量的に評価する研究

徳田 暁 (Wichita State University)
大日方 五郎・白井 右 (名古屋大学)
犬塚 保広・濱田 洋人 (トヨタ自動車)

5.22 (木)

- 160 車線変更準備時の認知的ディストラクションによる視行動への影響
周 慧萍・伊藤 誠・稲垣 敏之(筑波大学)

[13:00~15:05]

34-08 排出ガス中の超微小粒子 — 評価と低減手法 —
〈OS〉 座長: 岡山 紳一郎(日産自動車)

- 161 将来規制における粒子数測定
深野 泉(エイヴィエルジャパン)
Manfred Linke・Alexander Bergmann
・Wolfgang Schindler・Katia Giovanella (AVL)
- 162 PMP計測法で測定した自動車からのPM粒子数排出量
山下 哲也・伊藤 博・井澤 博之・阪田 一郎(トヨタ自動車)
- 163 共鳴多光子イオン化法を用いた排出ガス中の芳香族炭化水素の分子選択的リアルタイム分析
三澤 健太郎・松本 淳・大和 洋平・石内 俊一・藤井 正明(東京工業大学)
田中 康一・中川 潤・遠藤 克己(トヤマ)林 俊一(新日本製鐵)
須崎 光太郎・山田 裕之・後藤 雄一(交通安全環境研究所)
- 164 共鳴多光子イオン化法を用いた排出ガス中フェノールの分子選択的リアルタイム分析および大気環境への影響評価
松本 淳・三澤 健太郎・大和 洋平・石内 俊一・藤井 正明(東京工業大学)
田中 康一・中川 潤・遠藤 克己(トヤマ)林 俊一(新日本製鐵)
須崎 光太郎・山田 裕之・後藤 雄一(交通安全環境研究所)
- 165 PIXEを用いたディーゼル車から排出される微粒子の組成分析
後藤 雄一(交通安全環境研究所) 齊藤 勝美(秋田県健康県境研究センター)

302 (3F)

[9:30~12:10]

35-08 予防安全シミュレーション
〈OS〉 座長: 末富 隆雅(マツダ)

- 166 予防安全システム評価シミュレータ:STREET
— 事故再現およびシステム効果評価方法 —
北岡 広宣・倉橋 哲郎・森 博子・岩瀬 竜也・町田 貴史
・小里 明男・山下 真彦・木佐貫 義勝(豊田中央研究所)
- 167 予防安全システム評価シミュレータ:STREET
— 事故再現のための歩行者行動のモデル化 —
森 博子・倉橋 哲郎・岩瀬 竜也・町田 貴史・小里 明男
・山下 真彦・北岡 広宣(豊田中央研究所)
- 168 予防安全システム評価シミュレータ:STREET
— ドライバ認知モデルの開発 —
町田 貴史・倉橋 哲郎・岩瀬 竜也・森 博子・北岡 広宣(豊田中央研究所)
- 169 予防安全システム評価シミュレータ:STREET
— 傷害評価モデル —
木佐貫 義勝・井上 鉄三・北岡 広宣・森 博子・倉橋 哲郎
・岩瀬 竜也・町田 貴史(豊田中央研究所)
- 170 予防安全システムの効果評価シミュレーションのための機能・検証要件
袖原 直弘(日本大学)
- 171 交通シミュレータによる予防安全評価用ユニバーサルドライバモデルの開発(第一報)
都丸 毅史・古川 修(芝浦工業大学) 玉田 正樹(構造計画研究所)

[13:00~14:40]

36-08 ドライビングシミュレータ
〈OS〉 座長: 吉田 秀久(防衛大学校)

- 172 市街地走行で現実感のあるドライビングシミュレータの開発
米川 隆・阿賀 正巳・門脇 美佐(トヨタ自動車)
名切 末晴・坂口 靖雄(豊田中央研究所) 荒木 厚(三菱プレジジョン)

- 173 大規模ドライビングシミュレータのモーション制御法
坂口 靖雄・名切 末晴・大桑 政幸(豊田中央研究所)
米川 隆・阿賀 正巳・酒井 英樹(トヨタ自動車)
- 174 ドライビングシミュレータの映像表示装置の開発
大谷 恒則(三菱プレジジョン) 米川 隆(トヨタ自動車)
荒木 厚・榎本 幸司(三菱プレジジョン)
名切 末晴・杉浦 昇(豊田中央研究所)
- 175 ドライビングシミュレータの映像・シナリオシステムの発展と応用
伊藤 広明・神埜 浩・練尾 正美(三菱プレジジョン)

303 (3F)

[9:30~11:10]

37-08 先進ガソリン機関技術(新技術-1)
〈OS〉 座長: 吉松 昭夫(トヨタ自動車)

- 176 自動車用カムレスエンジンの開発
小倉 勝・森本 容弘(日本工業大学)
- 177 小型二輪車用カムレスエンジンの開発
小倉 勝・君島 一弘・石田 直樹(日本工業大学)
- 178 回生機付6サイクル機関
— 高効率内燃機関の提案 —
大山 和男(JOHO)
- 179 高圧縮比ノック回避機関の熱効率改善
森川 弘二・大岩 浩司・金子 誠・亀岡 豊彦(富士重工業)
森吉 泰生・山田 貴史(千葉大学)

[13:00~15:05]

38-08 先進ガソリン機関技術(新技術-2)
〈OS〉 座長: 黒柳 正利(デンソー)

- 180 CO₂低減と運転の楽しさを両立するガソリンエンジン技術
内山 雅史(エイヴィエルジャパン)
Kapus Paul E.・Fraidl Guenter K. (AVL List)
- 181 エンジンシステムにおけるカオス性とその制御
松本 和宏・津田 一郎(北海道大学) 細井 幸治(ヤマハ発動機)
- 182 新型可変動弁機構を用いたV型6気筒ガソリンエンジンの開発
池田 伸・石塚 隆・藤 茂和(日産自動車)
- 183 新型高性能V6ガソリンターボエンジンの紹介
石川 裕造・矢島 淳一・仲田 直樹(日産自動車)
- 184 新型可変動弁機構を用いたV8ガソリンエンジンの開発
池松 一聡・三浦 創・松浦 辰弥・村田 徹郎(日産自動車)

304 (3F)

[9:30~11:35]

39-08 The Latest CAE and Test Technologies for NVH IV
〈OS〉 座長: Nobuya Hatou (Nissan Motor)

- 185 Efficient Model of Structure-Borne Noise in a Fully Trimmed Vehicle from 200Hz to 1kHz.
Arnaud Charpentier (ESI North America)
Kazuki Fukui (Nissan Motor)
- 186 Vehicle Subassembly NVH Target Setting Using Statistical Energy Analysis
Chadwyck T. Musser (Cambridge Collaborative)
Tej Bharj (Ford Motor)
- 187 (取下げ) Use of Transient SEA Models to Measure Damping in Vehicle Structures
Jerome E Manning (Cambridge Collaborative)

313+314 (3F)

- 188 Efficient Interior Noise Source Identification based on conformal mapping using SONAH holography for details on selected panels

Svend Gade·Jorgen Hald·Jakob Morkholt
·Jesper Gomes (Bruel & Kjar, Narum)

- 189 Approximate FRF Bounding for Acoustic Response of Probabilistically Uncertain Vehicle Structures

Leo William Dunne (CDH)
Julian Francis Dunne (University of Sussex)

[13:00~14:15]

40-08 最新のNVHの解析・評価・CAE技術 V
<OS> 座長: 山内 章裕 (トヨタ自動車)

- 190 (取下げ)大規模解析モデルを用いた車体音感度低減検討への振動音響連成係数の適用

島田 博・岡野 恭久 (日産自動車)
望月 隆史・長尾 豊・池田 聡・初井 秀斗 (エステック)

- 191 振動インテンシティを用いた構造設計の基礎的検討

山崎 徹 (神奈川大学) 沼田 臨 (神奈川大学大学院)

- 192 FEMを用いたタイヤ騒音予測技術

佐口 隆成・浦田 幸恵・富田 達也・加藤 憲史郎 (ブリヂストン)

- 193 定常波離散化タイヤモデルを用いたロードノイズ解析

松岡 久祥 (日産自動車)

311+312 (3F)

[9:30~12:10]

41-08 人体傷害・ダミー
<OS> 座長: 小野 古志郎 (日本自動車研究所)

- 194 妊婦ダミーを用いた低速正面衝突実験における乗員応答の検討

本澤 養樹 (本田技術研究所) 一杉 正仁 (獨協医科大学)
阿部 健志 (本田技術研究所) 徳留 省悟 (獨協医科大学)

- 195 追突事故における自動車運転妊婦の安全対策

—Emergency tension retractorの効果について—

一杉 正仁・川戸 仁・徳留 省悟 (獨協医科大学)

- 196 次世代側面衝突用ダミーWorldSIDの応答特性

日笠 仁夫・平山 茂・外川 篤史・南雲 宏重・岡部 友三朗 (日産自動車)

- 197 助手席乗員の前突時腹部傷害についての検討

井田 等 (豊田合成) 一杉 正仁 (獨協医科大学)
志賀 一三・鈴木 滋幸・坂本 正也 (豊田合成)

- 198 自転車乗員の傷害に関する研究

田久保 宣晃・加藤 憲史郎 (科学警察研究所)

- 199 免疫染色による脳神経損傷の観察

平子 雅通 (日本大学大学院) 望月 康廣・安納 弘道・西本 哲也 (日本大学)

[13:00~14:15]

42-08 人体モデリング・衝突解析
<OS> 座長: 岡本 浩之 (トヨタ自動車)

- 200 びまん性脳損傷に関する有限要素解析

渡邊 大 (成蹊大学大学院) 弓削 康平 (成蹊大学)
西本 哲也 (日本大学) 村上 成之 (むらかみクリニック)
高尾 洋之 (慈恵医大付属第三病院)

- 201 低衝撃時における乗員挙動に与える筋肉の影響に関する研究

江島 晋・スベン ホルコム・小野 古志郎 (日本自動車研究所)
金岡 恒治 (早稲田大学大学院) 福島 真 (筑波メディカルセンター)

- 202 成人および高齢者の年齢を考慮した人体脚部FEモデルの開発

伊藤 修・独古 泰裕 (本田技術研究所) 大橋 一樹 (ピーエスジー)

[9:30~12:10]

43-08 パワートレーン・トライボロジー
座長: 大谷 正彦 (いすゞ自動車)

- 203 シリンダーなじみ過程におけるピストンリング潤滑状態の解析
—IP (CrN) 表面処理ピストンリングとプラトーホーニンググラ
イナーが潤滑状態へ与える影響—

若林 亮・川西 実・吉田 秀樹 (リケン)

- 204 (取下げ)ピストンリングの挙動・潤滑連成シミュレーション
—リング溝摩擦の影響解析—

山田 智久・三田 修三・稲垣 英人・勝見 則和 (豊田中央研究所)
村上 元一 (トヨタ自動車)

- 205 ガソリン機関におけるオイル消費とシリンダー壁面からのオイル蒸発の関係について

飯島 直樹・桜井 武雄・須山 覚・瀧口 雅章 (武蔵工業大学)
針谷 安男 (宇都宮大学) 吉田 秀樹 (リケン)

- 206 弾性流体潤滑モデルによるエンジン軸受の表面性状の影響計算

小笹 俊博 (大阪電気通信大学)

- 207 JASO M347自動変速機油—せん断安定性試験方法の改正

—自動変速機油分科会—せん断安定性試験W/G活動報告—
由岐 剛 (三洋化成工業) 浜口 仁 (エポニック・デグサジャパン)

前田 誠 (ジャトコ)

- 208 量子分子動力学法によるエンジンオイル添加剤のトライボケミカル反応シミュレーション

小野寺 拓・森田 祐輔 (東北大学大学院)

鈴木 愛 (東北大学未来科学技術共同研究センター)

Sahnoun Riadh・古山 通久・坪井 秀行・畠山 望・遠藤 明・高羽 洋充・
DelCarpio Carlos・久保 百司 (東北大学大学院)

宮本 明 (東北大学大学院 / 東北大学未来科学技術共同研究センター)

- 209 計算化学手法を用いた水酸基終端ダイヤモンド膜の超低フリクション特性発現機構の解析

森田 祐輔・小野寺 拓 (東北大学大学院)

鈴木 愛 (東北大学未来科学技術共同研究センター)

Sahnoun Riadh・古山 通久・坪井 秀行・畠山 望・遠藤 明・高羽 洋充・
DelCarpio Carlos・久保 百司 (東北大学大学院)

宮本 明 (東北大学大学院 / 東北大学未来科学技術共同研究センター)

414+415 (4F)

[9:30~12:10]

44-08 空力&CFD
座長: 柳本 憲男 (三菱自動車工業)

- 210 CFDによる冷却ファン性能予測精度向上の研究
—第二報:低流量域における予測精度向上方法の検討—

田崎 昭雄・郡 逸平 (武蔵工業大学)
松島 幸夫 (三菱ふそうトラック・バス)

- 211 CFD analysis on the cooling system performance of a rear engine bus

Minho Kim・Jeonghwan Choi・Jongchan Park
・Junghwan Lim (Hyundai motor)

- 212 低空気抵抗車体を対象としたCFDソフトベンチマーク

郡 逸平 (武蔵工業大学) 浅野 秀夫 (デンソー)
伊藤 晋吾 (イトウシステムリサーチ)

伊藤 裕一 (木更津工業高等専門学校) 遠矢 秀樹 (いすゞ自動車)

岡田 義浩 (マツダ) 鬼頭 幸三 (鬼頭幸三技術事務所)

亀本 喬司 (横浜国立大学) 砂山 良彦 (スズキ)

小山 隆太郎 (日産自動車) 長谷川 巧 (富士重工業)

嶋田 喜芳 (ヤマハ発動機) 堀之内 成明 (豊田中央研究所)

本藤 博 (トヨタ車体) 松島 幸夫 (三菱ふそうトラック・バス)

5.22 (木)

- 213 流体解析による乗用車の揚力予測手法の開発(第二報)
中里 公亮・塩塚 博行・Boujo Edouard(日産自動車)
- 214 回転する車輪まわり流れのLES
柳原 隼(北海道大学) 鬼頭 幸三(鬼頭幸三技術事務所)
Kuthada Timo(IVK/FKFS Stuttgart) 中島 卓司(広島大学)
大島 伸行・坪倉 誠(北海道大学)
- 215 新設ムービングベルト付50%スケール風洞の紹介
白井 美智子・田中 久史・村田 明(日産自動車)

[13:00~14:40]

45-08 環境制御

座長: 中川 邦夫(芦屋大学)

- 216 エジェクタ式クールBOXシステム
五丁 美歌・押谷 洋・高野 義昭(デンソー)
- 217 車載用エジェクタ式小型冷凍機
山田 悦久・西嶋 春幸・松井 秀也(デンソー)
- 218 ベーンロータリ型電動コンプレッサの開発
鳥口 博匡・長村 謙介・久保 貴司・佐藤 豊(カルソニックカンセイ)
- 219 車室内VOCの測定精度に及ぼす試験槽の影響
市川 智士・松井 恵子(マツダ)

416+417 (4F)

[9:30~11:10]

46-08 金属材料Ⅲ

座長: 花川 剛(富士重工業)

- 220 SAE12L14代替非鉛快削鋼の開発
村上 俊之・富田 邦和・白神 哲夫(JFE条鋼) 及川 勝成
・石田 清仁(東北大学大学院)
- 221 シリンダヘッドガスケット用窒素吸収超微細ステンレス鋼の開発
西山 忠夫・桂井 隆(本田技術研究所)
安達 和彦(住友金属工業)
- 222 二輪車排気バルブ装置用耐熱ステンレス軸受の開発
高橋 尚久(ヤマハ発動機) 林 幸一郎・河田 英昭(日立粉末冶金)
- 223 変速機用Cu-Sn-Bi合金ブシュの開発
横田 裕美・向井 亮・加藤 慎一・濱口 奈穂美(大豊工業)

501 (5F)

[9:30~12:10]

47-08 ディーゼル燃焼Ⅰ

<OS> 座長: 小川 英之(北海道大学大学院)

- 224 4段噴射による大型ディーゼルエンジンの排出ガス低減
神谷 憲太郎・青木 剛(早稲田大学大学院)
村田 豊・草鹿 仁・大聖 泰弘(早稲田大学)
- 225 衝突・分散(OSKA)方式予混合圧縮着火(PCCI)機関の含酸素添加燃料の機関性能に及ぼす影響
北出 康紀(金沢工業大学大学院) 加藤 聡(金沢工業大学)
- 226 予混合圧縮着火機関のHC排出特性に関する研究
陳 之立(東海大学)
- 227 排気圧力波を利用するブローダウン過給システムのディーゼルエンジンへの応用
畑村 耕一(畑村エンジン研究事務所)
- 228 広域多量EGRによる予混合圧縮着火燃焼の研究(第2報)
—吸気弁閉時期と圧縮比の影響—
山口 卓也・青柳 友三・長田 英朗(新エシシーイー)
後藤 雄一・鈴木 央一(交通安全環境研究所)

- 229 スーパークリーンディーゼルエンジンの高過給・広域多量EGRの効果
—トランジェントテストによる評価—
小林 雅行・青柳 友三・足立 隆幸・村山 哲也(新エシシーイー)
野田 明・後藤 雄一・鈴木 央一(交通安全環境研究所)

[13:00~15:05]

48-08 ディーゼル燃焼Ⅱ

<OS> 座長: 鈴木 央一(交通安全環境研究所)

- 230 過給とEGRを併用したディーゼル燃焼における高効率と低NOx排出を両立する燃焼メカニズムに関する数値解析
高田 圭(早稲田大学大学院) 草鹿 仁(早稲田大学)
- 231 大量EGR低温ディーゼル燃焼に及ぼす圧縮比とセタン価の影響
—予混合化と低温化の各効果に対する検討—
鈴木 勝・李 鉄・小川 英之(北海道大学大学院)
- 232 予混合ディーゼル燃焼過程の数値解析法の検討
西條 克哉・石井 義範・西村 輝一(いすゞ中央研究所)
- 233 油圧駆動カムレスシステムの適用による予混合ディーゼル燃焼領域の拡大
北畠 亮・島崎 直基・港 明彦・鈴木 浩高
・西村 輝一(いすゞ中央研究所)
- 234 低NOx予混合燃焼方式の多気筒ディーゼルエンジンへの適用(第5報)
—2ステージターボによる排出ガス低減に関する研究—
石川 直也・工藤 和昭(いすゞ中央研究所)

小ホール (5F)

[9:30~11:35]

49-08 EFV21プロジェクトⅠ

<OS> 座長: 塩路 昌宏(京都大学大学院)

- 235 【基調講演】未来へ向けた低公害車の開発・普及への取り組み
徳永 泉・多田 善隆・和田 洋昭・村井 章展・坂井 美穂子(国土交通省)
- 236 EFV21プロジェクトの全体概要と事業の推進方法
野田 明・後藤 雄一・成澤 和幸・佐藤 由雄・石井 素
・鈴木 央一(交通安全環境研究所)
- 237 大型CNG/LNG自動車の開発と実用化普及戦略
後藤 雄一・野田 明(交通安全環境研究所)
鯨井 寛司・香川 公男・松下 秀信(日本ガス協会)
中村 明(日産ディーゼル工業) 保坂 昭一(太陽日酸)
- 238 DME自動車の開発と実用化普及戦略
佐藤 由雄(交通安全環境研究所) 中村 明(日産ディーゼル工業)
高田 寛(運輸低公害車普及機構) 中村 紘一(DME普及促進センター)
- 239 IPTハイブリッドバスの開発と普及
成澤 和幸・林田 守正・明 光在(交通安全環境研究所)
清水 邦敏・古藤 隆志・小幡 篤臣(日野自動車)

[13:00~15:05]

50-08 EFV21プロジェクトⅡ

<OS> 座長: 大聖 泰弘(早稲田大学大学院)

- 240 次世代低公害車スーパークリーンディーゼルエンジンの研究開発
青柳 友三・小林 雅行・足立 隆幸・村山 哲也(新エシシーイー)
野田 明・後藤 雄一・鈴木 央一(交通安全環境研究所)
- 241 FTD自動車の開発
阪田 一郎・北野 康司(トヨタ自動車) 内田 登・梅本 雅也(日野自動車)
今井 章雄・岡部 伸宏(昭和シェル石油) 石井 素(交通安全環境研究所)
- 242 重量車用水素内燃エンジンの研究開発
高木 靖雄・山根 公高・長沼 要(武蔵工業大学)
佐藤 由雄・川村 淳浩・後藤 雄一(交通安全環境研究所)
- 243 燃料電池自動車の安全対策及び実用化促進プロジェクト
谷口 哲夫・成澤 和幸・伊藤 紳一郎・松島 和男・関根 道昭
・松村 英樹(交通安全環境研究所)

5.22 (木) / 5.23 (金)

244 バイオマス燃料自動車の普及方策

石井 素・川野 大輔・阪本 高志(交通安全環境研究所)
原 一平(日本輸送技術協会)高田 寛(運輸低公害車普及機構)
青柳 友三(新エイシーイー)

257 認知症の早期スクリーニングの方法とそのシステム化の検討

中野 倫明・嘉藤 晃・近藤 洋平・野田 龍臣(名城大学)
山田 宗男(名古屋電機工業)川澄 未来子(愛知淑徳大学)
山本 修身・山本 新(名城大学)

5.23 (金)

301 (3F)

[9:30~12:35]

51-08 ドライバ状態検知

<OS> 座長: 木村 賢治(トヨタ自動車)

245 ドライバの覚醒状態推定(1)

—顔表情評定と生理指標—

大須賀 美恵子・鎌倉 快之・井上 裕美子(大阪工業大学)
野口 祥宏・Roongroj Nopsuwanchai(旭化成)

246 ドライバの覚醒状態推定(2)

—眼瞼映像—

野口 祥宏・Roongroj Nopsuwanchai(旭化成)
大須賀 美恵子・鎌倉 快之(大阪工業大学)

247 飲酒状態の検知方法の検討

—目の挙動と操舵特性からの比較・検討—

伊藤 広太・山本 修身・山田 宗男(名城大学)
井東 道昌・宮武 秀樹(東海理化)中野 倫明・山本 新(名城大学)

248 瞼開度検出センサーの開発

鈴木 智晴・林 健・小川 謙一・石黒 博・足立 淳(アイシン精機)
仁科 多美子・大上 健一・魚住 重康(トヨタ自動車)
小島 真一・中西 悟(豊田中央研究所)

249 ドライバの眼の開閉検知を用いたプリクラッシュセーフティシステムの開発

仁科 多美子・森泉 清貴・大上 健一・魚住 重康・木村 賢治
・中越 聡(トヨタ自動車)鈴木 智晴・足立 淳(アイシン精機)

250 瞳孔ゆらぎによる眠気予知と匂い刺激による眠気予防

西山 潤平・木下 伸一・岡田 崇嗣(中部大学大学院)谷田 公二
・楠見 昌司(本田技術研究所)平田 豊(中部大学工学大学院)

251 生理指標をトリガーとしたドライバの危険・苦手場面検出(第2報)

栗谷川 幸代(日本大学)大須賀 美恵子(大阪工業大学)
景山 一郎(日本大学)

[13:30~15:35]

52-08 高齢ドライバ

<OS> 座長: 鎌田 実(東京大学大学院)

252 難易度の異なる運転シーンにおける高齢ドライバーのワークロード計測

広瀬 悟・柳島 孝幸・花井 利通・南部 起可(日産自動車)
Rino F.T.Brouwer(TNO Human Factors)

253 高齢ドライバの無信号交差点通過時における運転行動

加門 達也・高司 恭大・小坂 洋明・竹本 雅憲・西谷 紘一
(奈良先端科学技術大学院大学)

254 運転時の視覚情報の加齢変化

青木 義郎(交通安全環境研究所)

255 (取下げ)危険な高齢・認知症ドライバー早期発見手法の検討

伊藤 安海・柳井 修一(国立長寿医療センター研究所)
小長谷 陽子・渡邊 智之(認知症介護研究・研修大府センター)
大野 尚則(ソフトピアジャパン)
根本 哲也・松浦 弘幸(国立長寿医療センター研究所)
木平 真(科学警察研究所)

256 自動車教習所向け高齢者の運転能力測定システム

野田 龍臣・棚橋 寿行(名城大学)山田 宗男(名古屋電機工業)
川澄 未来子(愛知淑徳大学)松田 克巳(フォーラムエイト)
山本 修身・中野 倫明・山本 新(名城大学)

[15:55~17:10]

53-08 アルコール・インターロック

<OS> 座長: 古郡 了(マツダ)

258 アルコール・インターロック装置のユーザー受容性調査

麻生 勤・佐々木 左宇介(日本自動車研究所)
渥美 文治(日本自動車工業会)

259 アルコール・インターロック装置のアルコール濃度測定誤差の推定

渥美 文治・池田 真(日本自動車工業会)
佐々木 左宇介(日本自動車研究所)

260 呼気アルコール検出法の開発

田口 敏行・中嶋 敦史・榊原 清美・脇田 敏裕(豊田中央研究所)
養父 昌平・渥美 文治(トヨタ自動車)

302 (3F)

[9:30~11:35]

54-08 運転支援システム I

<OS> 座長: 米川 隆(トヨタ自動車)

261 AHS前方障害物情報提供サービスの展開に向けた研究開発

浅野 美帆・平井 節生・畠中 秀人・鹿野島 秀行
・小笠原 誠(国土技術政策総合研究所)
水谷 博之(AHS研究組合)

262 AHS安全合流支援サービス開発とその効果について

綾 貴徳・畠中 秀人・鹿野島 秀行・平沢 隆之
・西井 禎克(国土技術政策総合研究所)長野 和夫(AHS研究組合)

263 ナビ協調アダプティブクルーズコントロールシステムの開発

中村 誠秀・瀬戸 陽治・上村 吉孝・井上 拓哉・田 志光
・田村 実(日産自動車)

264 ドライバ減速行動の解析と追突防止システムへの適用

津留 直彦・伊佐治 和美(デンソー)
和田 隆広・土居 俊一・西山 明宏(香川大学)金子 弘(三城)

265 反力ペダルを用いた車間維持支援システムの開発

高江 康彦・瀬戸 陽治・小林 雅裕・菅野 健・佐藤 亮太
・倉田 和典・井田 崇之・佐藤 一人(日産自動車)

[12:30~15:10]

55-08 運転支援システム II

<OS> 座長: 毛利 宏(日産自動車)

266 車載カメラ画像による走行環境リスクの学習・認識アルゴリズムの開発

—リスクマップシステムの実現に向けて—

小川 原也・手塚 俊介・喜瀬 勝之(富士重工業)

267 運転行動からのドライバのリスク把握状態推定

—リスクマップシステムの実現に向けて—

手塚 俊介・小川 原也・喜瀬 勝之(富士重工業)

268 高齢被験者における駐車操作の向上のためのシステム検討

橋本 尚久・橋本 尚久・加藤 晋(産業技術総合研究所)
津川 定之(名城大学)

269 日本市場に対する駐車支援システムの開発について

千葉 久・danz christian・大和 一孝・kaller jochen(ボッシュ)

270 自動車の右左折時における内輪差発生による巻き込み事故防止システムに関する研究

首藤 康秀・吉田 潤・福吉 康弘(武蔵工業大学大学院)
小林 邦夫(武蔵工業大学)

5.23 (金)

- 271 カオス理論を用いた運転中のドライバの脳内活性化度解析の試み
田中 博・古川 修(芝浦工業大学)佐藤 清(鉄道総合技術研究所)
塩見 格一(電子航法研究所)
宮田 達司・石田 臣宏(日産ディーゼル工業)

[15:30~17:10]

56-08 運転支援システムⅢ

<OS> 座長: 及川 浩隆(日立製作所)

- 272 マイクロ波レーダの後方被害軽減システムへの適用性の検証
小原 英行・戸口 洋一(オムロン)
- 273 前後2台の車載カメラを使う他車両検出手法の提案
伊東 敏夫(ダイハツ工業)山下 和義・金田 悠紀夫(関西学院大学)
- 274 運転者支援のための単眼カメラによる歩行者認識
室井 宏友・清水 郁子・Raksincharoensak Pongsathorn
永井 正夫(東京農工大学)
- 275 単眼画像センサのための安定な自車挙動推定
小坂橋 宏礼・池谷 崇・村田 芳郎・麻生川 佳誠(オムロン)

303 (3F)

[9:30~11:35]

57-08 車両運動計測制御

座長: 中原 淳(本田技術研究所)

- 276 (取下げ)4輪アクティブステアリングシステムによる限界走行領域の車両運動制御
服部 義和・小野 英一・浅井 彰司(豊田中央研究所)
小城 隆博・Limpibunternng Theerawat・谷本 充隆(トヨタ自動車)
- 277 制御系ゲイン変化に対する人間の適応能力に関する研究
服部 義和(豊田中央研究所)土居 俊一(香川大学)
- 278 車車間情報共有を利用した自動隊列走行中の絶対位置情報・相対位置情報失陥時の失陥情報の推定に関する研究
小木津 武樹・大前 学・清水 浩(慶應義塾大学)
- 279 シャシー制御システムのための車両質量推定方法
曹 喜永・尹 在敏・李 相謙(現代自動車)
許 健洙・韓 光珍(漢陽大学校)
- 280 実走行時のタイヤ接地特性計測技術
小林 弘・大山 鋼造(トヨタ自動車)
兼島 政弥(トヨタテクニカルディベロップメント)
- 281 SLIMSENS - Automotive Radar and Communications System
—A Single Aperture 76 GHz Automotive Radar and 63 GHz Communications Sensor—
Edward Hoare・Nigel Priestley (E2V Technologies Plc)
Robert Henderson (BAE Systems)
Nigel Clarke (Jaguar Cars)
Robert Foster (University of Birmingham)

[13:00~14:40]

58-08 二輪車の運動と安全

<OS> 座長: 西尾 実(アブソリュート)

- 282 二輪車の運動特性とその評価指標に関する研究
—第2報 定常円旋回時の保舵特性—
景山 一郎(日本大学)
- 283 二輪車AFSの視認性及び眩しさに関する研究
元木 正典・橋本 博・平尾 保(日本自動車研究所)
- 284 自動二輪車用速度感応式ステアリングダンパに関する基礎研究
平澤 順治(茨城工業高等専門学校)

- 285 (取下げ)ライダ操縦モデルを用いた二輪車の車線維持支援システムの検討
丸茂 喜高(日本大学)片桐 希(日本大学大学院)
綱島 均(日本大学)
- 286 二輪車FEMタイヤモデルによる制動時のコーナリング特性に関する研究
品川 晃徳・藤井 茂(ヤマハ発動機)
林 公博(日本総研ソリューションズ)白石 正貴(SRI研究開発)

[15:00~17:05]

59-08 ステアリングシステム

座長: 鈴木 秀和(三菱自動車工業)

- 287 電動パワーステアリングの操舵特性の改善に関する研究
—戻り性能を改善するための制御法の提案—
金城 秀一(神奈川大学大学院)
小嶋 英一・山崎 徹(神奈川大学)王朝久(ショーワ)
- 288 ステアリングシミュレータを用いたオンセンタフィールの解析
山田 大介・畔柳 洋・小野 英一(豊田中央研究所)
久代 育生・許斐 謙二・佐藤 伸介(トヨタ自動車)
- 289 高出力電動パワーステアリングシステムの高効率化検討
山下 正治・後藤 武志(トヨタ自動車)
冷水 由信・泉谷 圭亮(ジェイテクト)
- 290 高出力電動パワーステアリングシステムの実用化技術
高橋 俊博・鈴木 博之・中山 琢也・藤山 賢一
山口 茂利(ジェイテクト)
山下 正治・後藤 武志・齊藤 貴俊(トヨタ自動車)
- 291 EPS用新歯形ウォームギヤの効率向上に関する一考察
渡辺 勝治・清水 康夫(本田技術研究所)

304 (3F)

[9:30~12:10]

60-08 音質評価

<OS> 座長: 小具 洋一(マツダ)

- 292 路面加振によるタイヤ騒音音質の検討手法構築
—騒音発生機構を表す騒音合成による—
石濱 正男・角本 優(神奈川工科大学)
- 293 排気騒音音質のリニア感への排気系基本設計の影響解析
石濱 正男・伊藤 裕介(神奈川工科大学)
- 294 電気自動車の接近を知らせる通報音の受容性評価に関する研究
関根 道昭・田中 丈晴・坂本 一期・森田 和元
(交通安全環境研究所)
- 295 加速時室内音への主成分回帰法を用いた伝達経路解析手法の適用
坂本 淳・尾崎 睦(本田技術研究所)
- 296 自動車のドアミラーで発生する狭帯域風騒音の渦構造に関する研究
鈴木 猛介・橋爪 祥光(スズキ)
民部 俊貴・飯田 明由(工学院大学)
- 297 Efficient Intake- and Exhaust Noise Optimisation based on Simulation Results
Franz Brandl・Werner Biermayer (AVL List)
Andreas Dolinar・Hans-Herwig Priebsch
(Acoustic Competence Center Graz)

【13:00~14:15】

61-08 The Latest CAE and Test Technologies for NVH VI
 <OS> 座長: Hirota Shiozaki (Mitsubishi Motors)

- 298 A new homogenization method for FEM dynamic simulation of composite sandwich materials
 Leonardo Ferrali (Nihon Tokushu Toryo)
 Davide Caprioli (Rieter Automotive Systems)
 Luca Guj (University of Rome "La Sapienza")
- 299 (取下げ) An Investigation into the Effects of Rolling Element Bearing Stiffness on Transmission and Driveline Transient Dynamics
 Nawazish AliZaidi·Richard Dorling·Andrew Smith
 ·Andy Poon (Romax Technology)
- 300 Modal Parameter Estimation of Car Body by Non-linear Least Squares Approach
 Khanh Ngoc Duong·Takuya YOSHIMURA
 (Tokyo Metropolitan University)
 Akira SUTO·Seiya NARIKUNI (Honda R&D)
- 301 Transducer Response Equalisation
 Svend Gade·Tommy Schack·Ole Thorhauge
 (Bruel & Kjar, Narum)

【14:35~16:40】

62-08 振動騒音乗り心地Ⅱ
 座長: 山下 剛 (本田技術研究所)

- 302 野菜果実の輸送環境最適化に関する基礎的研究(3)
 —野菜果実輸送における貨物挙動の実験的検討—
 打田 宏·今野 哲·佐藤 清康 (全国農業協同組合連合会)
 小島 真路·藤谷 明倫 (神奈川県産業技術センター)
 伊東 圭昌 (神奈川県工業振興課)
- 303 野菜果実の輸送環境最適化に関する基礎的研究(4)
 —輸送工程における積荷の振動特性に関する検討—
 小島 真路·藤谷 明倫 (神奈川県産業技術センター)
 伊東 圭昌 (神奈川県工業振興課)
 打田 宏·佐藤 清康 (全国農業協同組合連合会)
- 304 ブレーキディスクの固有振動数ばらつきに及ぼす材質及び寸法の影響
 岡村 俊和·今崎 正典·湯本 浩之 (キリウ)
- 305 摩擦振動シミュレーションにおける摩擦力モデリングに関する考察(第一報)
 玉理 順造 (エステック)
- 306 粘弾性制振素材の実験および解析的研究
 三上 貴央·藤川 正毅·小林 卓哉 (メカニカルデザイン)

311+312 (3F)

【9:30~10:45】

63-08 Noise & Vibration Riding Quality I
 座長: Shinichiro Iwai (Daihatsu Motor)

- 307 Objective evaluation of subjective driving impressions
 Klaus Wolff·Rob Kraaijeveld·Jannis Hoppermanns (FEV)
- 308 Vehicle Interior Noise Simulation VINS as a production-vehicle development tool
 Klaus Wolff·Peter Genender·Fabienne Pichot·Georg Eisele (FEV)
- 309 Exterior Noise Contribution Analysis with Simulated Indoor Pass-by Measurement
 Yunseon Ryu·Andreas Schuhmacher (Bruel & Kjaer)
 Masamitsu Hirayama (Bruel & Kjaer Japan)

310 (取下げ) Multi-axial Vibration Testing Methodology of Vehicle Component

- Chan-Jung Kim·Chul-Yong Bae·Dong-Won Lee
 ·Bong-Hyun Lee (Korea Automotive Technology Institute)
- 311 (取下げ) A Study on the Dynamic Characteristics of Door Module for Vehicle
 Chul-Yong Bae·Chan-Jung Kim·Seong-Jin Kwon
 ·Bong-Hyun Lee (Korea Automotive Technology Institute)
 Woon-Sung Jang·Yu-Chul Mo (Daedong Hi-Lex)
- 312 (取下げ) A Study on the Shimmy & Shake Analysis based on Multi-body Dynamics
 Seong-Jin Kwon·Chul-Yong Bae·Chan-Jung Kim·Was-Soo Kim
 ·Bong-Hyun Lee (Korea Automotive Technology Institute)

【13:00~14:15】

64-08 Advanced Technology for Manufacturing Engineering
 <OS> 座長: Kazuo Muto (Polytechnic University)

- 313 【Keynote Speech】Analysis of Complex Fluid Dynamics in Some Real Automotive Parts Using Particle Method
 Kazuo Muto (The Polytechnic University)
 Hiromitsu Matsuda·Masamichi Ueki·Masashi Endo
 ·Takashi Natori (Fuji Technical Research)
- 314 Mirror-like surface finish with ultra-high speed grinding for powertrain components
 Kazuhiko Takashima (NISSAN MOTOR)
- 315 (取下げ) Development of machining process on plasma spray coating cylinderbore
 Kimio Nishimura (NISSAN MOTOR)
- 316 Advanced Design and Manufacturing of Forged Components for Automotive Applications
 —Lightweight Solutions with Forged Components—
 Hans Willi Raedt (Hirschvogel Automotive Group)

【14:35~16:40】

65-08 Comfortable Cabin
 <OS> 座長: Shinichi Hara (Valo Theraml Systems)

- 317 【Keynote Speech】The SST Turbulence Model as a Basis for Industrial CFD Simulations
 Florian R. Menter (ANSYS Germany)
- 318 Evaluation of Thermal Environment in The Vehicle Cabin with Numerical Manikin
 Takeshi Furuya·Itsuhei Kohri
 (Musashi Institute of Technology)
 Kazuhiko Matsunaga (ISUZU MOTORS)
- 319 Development of Overall Thermal Sensation Index Based on Local Skin Temperature in Vehicle Cabin
 Hajime Oi (Nissan Motor) Hiroki Nagayama
 (Nissan Motor) Yutaka Tochiyama (Kyushu University)
- 320 Engine management for an air conditioning system utilizing exhaust gas heat
 Toshio Shudo·Kazuteru Toshinaga (Hokkaido University)
- 321 Measurement of Convective and Radiant Heat Flux Using a RCEM
 Tatsuya Kuboyama (Chiba University)
 Hidenori Kosaka·Tetsuya Aizawa
 (Tokyo institute of technology)

313+314 (3F)

[9:30~11:35]

66-08 省エネ・エコドライブ

座長: 飯田 訓正 (慶應義塾大学)

- 322 エコドライブにおける燃費改善要因の解析 (第II報)
加藤 秀樹・小林 伸治・近藤 美則・松橋 啓介 (国立環境研究所)
- 323 エアコン使用時の燃費評価に関する考察
西尾 唯 (早稲田大学大学院) 酒井 克治・鈴木 央一 (交通安全環境研究所)
金子 淳司 (早稲田大学大学院) 村田 豊・大聖 泰弘 (早稲田大学)
- 324 太陽熱高反射塗装化による燃費改善効果
井原 智彦・玄地 裕・工藤 祐揮 (産業技術総合研究所)
吉田 好邦・松橋 隆治 (東京大学) 平 坂男 (日本ペイント)
上島 康弘・三木 勝夫 (三木コーティング・デザイン事務所)
- 325 省エネルギー化のための超小型車とその群走行に関する提案
津川 定之 (名城大学) 三木 修昭 (三木技術事務所)
- 326 (取下げ) 車群追従走行におけるドライバの減速特性と車群安全性との関係
松永 浩一・横山 智洋・鈴木 宏典 (日本工業大学)
- 327 企業のエコドライブ活動によるCO₂削減の成果
—全国エコドライブコンテスト応募事業者の活動について—
間地 寛 (アスア) 大聖 泰弘 (早稲田大学理工学術院)
神谷 仁巳・小林 大 (環境再生保全機構)

[13:00~15:05]

67-08 誘導制御の先端技術

〈OS〉 座長: 越智 徳昌 (防衛大学校)

- 328 【基調講演】情報共有に基づく次世代航空機運航システム開発の試み
船引 浩平 (宇宙航空研究開発機構)
- 329 耐故障飛行制御システムの研究開発 (その1 全体概要)
鈴木 真二 (東京大学大学院) 柳田 晃 (航空宇宙工業会)
- 330 耐故障飛行制御システムの研究開発 (その2 飛行実験)
増位 和也 (宇宙航空研究開発機構) 富田 博史・柳田 晃
- 331 小型無人機のGPS/INS複合航法技術に関する最近の動向
廣川 類 (三菱電機)
- 332 Steer-by-Wire車両における冗長構成の一考察
—冗長構成システムにおける失陥時の制御切替による挙動変動について—
笠原 敏明・加藤 裕介・松尾 太・堤 淳二・安達 和孝 (日産自動車)

414+415 (4F)

[9:30~11:10]

68-08 エンジン部品・補機・新機構 I

座長: 青柳 友三 (新エィシーイー)

- 333 カムインカム: 可変バルブタイミングへの新提案
—SOHCとOHVエンジンのための回答—
関口 明彦 (マレージャパン)
Schneider Falk (MAHLE Ventiltrieb)
Simmonds Steven・Bassett Mike (MAHLE Powertrain)
- 334 Timing Drive development for combustion engines
Joerg Lehmann・Martin Rebbert (FEV)
- 335 (取下げ) サイクロイド遊星歯車機構に関する研究 (第2報)
—水平対向4気筒機関の機構—
松田 孝・松田 孝・佐藤 元宥 (静岡大学)
- 336 1960年代のFormula 1エキゾーストパイプのWAZA (技)
上田 孝治・今野 修・高橋 龍一 (本田技術研究所)
- 337 高性能エアフィルタメディアの開発
石井 宏征・鈴木 光俊 (マレーフィルターシステムズ)
フォン セガーン ジョエル (マレーフィルターシステムズ)

[13:00~15:05]

69-08 エンジン部品・補機・新機構 II

座長: 井上 高志 (トヨタ自動車)

- 338 耐消耗性に優れた高着火性スパークプラグ
中尾 裕史 (デンソー) 岡部 伸一 (日本自動車部品総合研究所)
- 339 高効率フューエルポンプの開発
本田 義彦・武田 澄人・池谷 昌紀 (愛三工業)
- 340 二輪車用小型燃料ポンプモジュールの開発
上野 正樹・上田 稔・鶴殿 隆史・赤松 俊二 (本田技術研究所)
鳥飼 峰生・福田 充 (ケーヒン)
- 341 A Study of Squeak Noise in Mechanical Seal of the Water Pump
Yunseok Kim・KyungWoo Lee・GyuHwan Kim
(Hyundai-Kia Motors)
- 342 Cam Cover Integrated Axial-Cyclone to Improve Crankcase Ventilation Oil Carry Over
Pedro Bastias・Toru Arima (Dana Japan)
Dimitrius Caloghero (Dana Brazil)
Michael Puckett・David Nash (Dana USA)

416+417 (4F)

[9:30~10:45]

70-08 車体開発

座長: 吉岡 秀幸 (トヨタ自動車)

- 343 Body Development for Product Families
—Advanced Technologies in BMW 3 Series—
Michael Ahlers (BMW)
- 344 破壊進展モデルによるCFRPビーム動的曲げ特性の考察
阿部 大生・漆山 雄太 (本田技術研究所)
- 345 取下げ
- 346 トラック架装およびセミトレーラの車体構造に関する技術動向
竹下 敏保 (日本トレクス)

71-08 Development Analyses Evaluation

欠 番

- 347 取下げ
- 348は72-08「安全」へ移動
- 349 (取下げ) A Study on the Stiffness Analysis of Brake Caliper Using Taguchi Method
Ho-Joong Chae・Kyung-Hwan Park・Wontae Jeong (Hyundai MOBIS)

[13:40~14:55]

72-08 安全

座長: 榎 徹雄 (武蔵工業大学)

- 348 A Study on the Evaluation of Automotive Seat Covering
—A Study on the Analysis Methods of Emotional Characteristics for Artificial Suede used in Automotive Seat Covering—
Won Seo・Joo Young Maeng・Yun Seok Kim (Hyundai-Kia Motors)
Yeong Nam Hwang・Won Jun Kim・Yun Hi Ahn (Kolon Industries)
- 350 多目的最適化を用いた複数の側面衝突における拘束装置のロバスト設計手法
熊谷 孝士・福島 聡・瓜生 健・安木 剛 (トヨタ自動車)
- 351 Ribcage Characterization for FE Using Automatic CT Processing
Sven Holcombe・Susumu Ejima
(Japan Automobile Research Institute)
Hannu Huhdanpaa・Alexander Jones・Stewart Wang
(University of Michigan)

- 352 (取下げ) PreScan
—Simulation Environment for Active Safety Systems—
Marcel Wantenaar (TNO)

501 (5F)

[9:30~11:10]

73-08 動力伝達系の最新技術とその動向
—要素～システムまで—(1)

〈OS〉 座長: 北條 春夫 (東京工業大学)

- 353 表面転造Cr-Mo焼結鋼歯車の精度と強度
竹増 光家(諏訪東京理科大学) 小出 隆夫(鳥取大学)
武田 義信(ヘガネスジャパン) 新仏 利伸(ニッセー)
- 354 等高歯ハイボイドギヤ解析システムの開発(第2報)
—歯切り加工機設定と歯当りの関係—
狩野 正樹・飛澤 圭一郎・齋木 康平・小野 晃(富士重工業)
- 355 A Layered Model Based Diagnosis: Application to a Gear Box System
Kazuhide Togai (Mitsubishi Motors Corporation)
Hiroki Yamaura (Mitsubishi Automotive Engineering)
Zhenchun Xia (MB SIM Technology)
- 356 DCTFの開発
藤田 裕・岩井 利晃・宮地 智巳(出光興産)
- 357 (取下げ) 自動変速機油分科会活動報告
前田 誠(ジャトコ)

[13:00~15:05]

74-08 動力伝達系の最新技術とその動向
—要素～システムまで—(2)

〈OS〉 座長: 佐藤 恭一(横浜国立大学)

- 358 トロイダル形無段変速機のトラクション接触部における発熱解析
宮田 慎司(日本精工) Hoehn Bernd-Robert・Michaelis Klaus
・Kreil Oliver (Technische Universitaet Muenchen)
- 359 カウンターシャフトを用いたシャフトドライブCVTの性能向上
山中 将(東北大学) 奥本 眞悟(東北大学大学院)
成田 幸仁・井上 克巳(東北大学)
- 360 1.5L クラストルクコンバータ型CVT用金属ベルトの開発
原田 雅道・矢ヶ崎 徹・青山 英明・春江 憲治・梅津 健太
(本田技術研究所)
- 361 自動車CVT用油圧制御回路に発生するポンプ誘起の圧力脈動
—ポンプの脈動源特性に関する研究—
中村 和久・小嶋 英一・山崎 徹(神奈川大学)
勝城 勝・嶋田 哲(ジャトコ)
- 362 Cone-Ring-Transmission: A Fuel Efficient CVT for Small Cars
Jan Schlipf (GIF)

[15:25~17:30]

75-08 先進ガソリン機関技術(要素技術)

〈OS〉 座長: 島崎 勇一(本田技術研究所)

- 363 市販ガソリン車のオクタン価要求値の推移と実験室オクタン価の意義
鈴木 昭雄・村瀬 真人・脇田 光明・赤坂 行男(JOMOテクニカルリサーチセンター)
- 364 作動角リフト連続可変動弁システム(VEL)の開発
山田 吉彦・町田 憲一(日立製作所)
- 365 高性能V6エンジン用潤滑系システムの開発
田口 新・仲摩 俊介(日産自動車)
- 366 新型高性能V6エンジン用シリンダーブロックの開発
池田 明弘・中島 匡哉・浜田 孝浩・塩谷 英爾・西村 公男・井伊谷 隆(日産自動車)
- 367 ロジウムサポート材の研究
渡辺 哲也・岩知道 均一・田代 圭介(三菱自動車工業)

[9:30~11:10]

76-08 Diesel Exhaust Emission Control

〈OS〉 座長: Keiji Kawamoto (Nissan Motor)

- 368 (取下げ) Thermal management
—Demands and challenges for future Aftertreatment Systems—
Andreas Wiartalla・Juergen Schnitzler
・Christopher Severin・Volker Scholz (FEV)
- 369 Evaluation of Active Diesel Particulate Filter Regeneration System Using Post Injection in a HD Diesel Engine
DAESU JUN・DAESU JUN・SeokJae Kim・JeongKi Kil
・GwonKoo Yeo・HongJip Kim (Hyundai Motor)
- 370 Microscopic Visualization of PM Trapping and Regeneration in Micro-structural Pores on DPF Wall
Liyan Cui・Liyan Cui・Katsunori Hanamura・Pedro Rubio
・Teppei Tsuruta・Preechar Karin (Tokyo Institute of Technology)
- 371 Development of PGM Reduced UCC by Radial Zone Coating
SUNG MU CHOI・JAEHOON JOUNG・TAEWOOK KIM
・SOKHYUN JO・HONGJIP KIM (HYUNDAI MOTOR)
- 372 SCR Monitoring for USA Tier2 and Europe EURO6 OBD
ChangEun Choi・ChungGong Kim・KiYoung Kim
・TaeSik Han (Hyundai Motor)
- 373 (取下げ) Improvement opportunities due to injection system capabilities for HD- and off-road engines
Ludger Ruhkamp (FEV) Olaf Herrmann・Thomas Koerfer

[13:00~14:40]

77-08 ディーゼル噴霧 I

〈OS〉 座長: 三浦 昭憲(日産ディーゼル工業)

- 374 混合燃料の減圧沸騰噴霧を用いた部分予混合燃焼に関する研究
千田 二郎・和田 好充(同志社大学)
真柄 紀幸・上田 圭佑(同志社大学大学院) 藤本 元(同志社大学)
- 375 燃料噴霧の混合と蒸発
—火炎伝播と予混合的燃焼—
香月 正司(大阪大学) 大西 知美・中村 摩理子(大阪大学)
- 376 燃料噴霧の混合と蒸発
—混合進行変数Ω—
香月 正司(大阪大学) 大西 知美・中村 摩理子(大阪大学)
- 377 燃料噴霧の壁面衝突角度がスモーク排出に及ぼす影響
北清 琢也・山田 純一・庄司 武志・椎野 始郎(三菱ふそうトラック・バス)

[15:00~16:15]

78-08 ディーゼル噴霧 II

〈OS〉 座長: 柳澤 直樹(いすゞ中央研究所)

- 378 直噴ディーゼル機関における群噴孔ノズル噴霧の燃焼特性
中島 研吾(広島大学大学院)
難波 眞・松本 有平・高 剣・西田 恵哉(広島大学)
- 379 Flameletモデルによるディーゼル噴霧火炎のLES解析
堀 司・田中 博・入江 恭亮(同志社大学大学院)
千田 二郎・藤本 元(同志社大学)
- 380 (取下げ) レイリー散乱光撮影およびKIVALES解析によるディーゼル蒸発噴霧の燃料蒸気濃度・温度分布解析
田中 博・堀 司・入江 恭亮(同志社大学大学院) 千田 二郎・藤本 元(同志社大学)
- 381 マイクロプローブL2Fによるディーゼル噴霧コア部における液滴数密度の瞬時計測
坂口 大作・植木 弘信・石田 正弘・アミダ オルウォレ(長崎大学)

511+512 (5F)

[9:30~12:10]

79-08 SI Engine Technology

座長: Yasuo Moriyoshi (Chiba University)

- 382 Challenges for future Direct Injection engines
Andreas Sehr・Oliver Lang (FEV)
- 383 Sabre: A Direct Injection 3-Cylinder Engine with Close-Spaced Direct Injection, Swirl-Enhanced Combustion and Complementary Technologies
James Turner・Dennis Coltman・Russell Curtis・Darren Blake
・Barry Holland・Richard Pearson (Lotus Engineering)
Hans Nughlich (Siemens VDO Automotive)
- 384 The 2/4SIGHT Project
—Development of a Multi-Cylinder Two-Stroke/Four-Stroke Switching Gasoline Engine—
Richard Osborne・John Stokes・Daniele Ceccarini
・Neville Jackson (Ricardo UK)
Martin Joyce・Sebastian Visser (DENSO Sales UK)
Nicolas Miche・Stephen Begg・Morgan Heikal (University of Brighton)
Navin Kallian・Hua Zhao・Tom Ma (Brunel University)
- 385 Effects of Intake Charge Motion Control on Combustion Phenomena with Cyclic HC and NOx Formation Characteristics in CVT Engine
Kwanhee Choi・Cha-Lee Myung・Simsoo Park (Korea University)
Kyung-Hwan Lee (Sunchon University)
- 386 Time Resolved Emissions Behavior of SI Engine under Transient Throttle Operating Conditions during Start Phase
Hyungmin Lee・Cha-Lee Myung・Simsoo Park
(Korea University)
Seungkook Han・Wootae Kim・Hyuk Im (Hyundai-Kia Motors)
- 387 Tool Based OBD Calibration
Dennis Kortenoeven・Rob deBruijn (FEV)

[13:00~14:40]

80-08 触媒技術

座長: 高見 明秀 (マツダ)

- 388 六角セルハニカム基材による低エミッション・低圧損の両立
長谷 智実・瀬川 佳秀 (デンソー) 吉田 健 (トヨタ自動車)
- 389 次世代排気浄化触媒開発に向けた触媒シミュレーション技術の構築
山内 崇史・久保 修一 (豊田中央研究所) 水上 友人・佐藤 伸・青野 紀彦 (キャラクター)
- 390 ペーパー担持触媒の排気ガス浄化への応用
角野 健史・鈴木 涼・矢野 宏明・八木 慎太郎・田村 啓造
・菅 健太郎・友田 昭彦 (エフ・シー・シー)
- 391 Ptフリー酸化触媒の検討
上村 賢一・永井 徹・木村 正雄 (新日本製鐵)
糟谷 雅幸・岡崎 裕一 (新日鉄マテリアルズ) 伊藤 渉 (新日本製鐵)

小ホール (5F)

[9:30~11:35]

81-08 LPG・DMEエンジン

〈OS〉 座長: 石井 光教 (神奈川工科大学)

- 392 ガソリンエンジンベースLPG液体噴射システムの研究開発 (第1報)
—出力、燃費および排出ガス性能の評価—
水嶋 教文・佐藤 進・小川 恭弘・山本 敏朗 (交通安全環境研究所)
ウメルジャン サウト・瀧川 武相・川横 弘司・小長井 源策 (ニッキ)

- 393 ガソリンエンジンベースLPG液体噴射システムの研究開発 (第2報)
—LPG燃料供給システムの最適化—

ウメルジャン サウト・山口 真也・岩崎 真史・布川 剛史
・河原 由実 (ニッキ)
山本 敏朗・佐藤 進・水嶋 教文・小川 恭弘
(交通安全環境研究所)

- 394 ガソリンエンジンベースLPG液体噴射システムの研究開発 (第3報)
—吸排気バルブおよびバルブシートの耐久性評価—

瀧川 武相・村上 幸治・山口 真也・小長井 源策 (ニッキ)
河田 英昭 (日立粉末冶金)

- 395 DMEハイブリッド機関に関する基礎的研究

緒方 健一郎・橋本 孝秀 (茨城大学)

- 396 ポスト新長期規制適合の小型DMEトラックの開発

—車両性能試験の結果—
野内 忠則・佐藤 由雄・川村 淳浩・及川 洋 (交通安全環境研究所)
野崎 真哉・野田 俊郁・石川 輝昭 (ポッシュ)

[12:30~15:10]

82-08 水素エンジン

〈OS〉 座長: 塩路 昌宏 (京都大学大学院)

- 397 高圧筒内直接噴射式水素エンジンの熱効率向上およびNOx排出低減に関する研究

長沼 要・上遠野 晶・本田 徹・山根 公高・高木 靖雄 (武蔵工業大学)
佐藤 由雄・川村 淳浩・後藤 雄一 (交通安全環境研究所)

- 398 筒内直接噴射式水素エンジンのシステム及び制御開発 (第2報)
—多気筒エンジンによるモードトレースシミュレーションの検証と高圧筒内直接噴射式エンジンへの応用—

北浦 知紀・青木 裕太・長沼 要・山根 公高・高木 靖雄 (武蔵工業大学)
佐藤 由雄・河村 淳浩・後藤 雄一 (交通安全環境研究所)

- 399 多気筒水素エンジン用NOx触媒システムの浄化特性

川村 淳浩・佐藤 由雄・野内 忠則 (交通安全環境研究所)
長沼 要・山根 公高・高木 靖雄 (武蔵工業大学)

- 400 アルゴン循環型高効率水素エンジンの研究 (第2報)

黒木 鎌太郎・三谷 信一・笹嶋 崇司・澤田 大作 (トヨタ自動車)

- 401 水素火花点火機関におけるノッキング現象の観察

河原 伸幸・富田 栄二・吉富 正輝 (岡山大学)

- 402 DMEを補助燃料とする水素予混合圧縮着火機関における火花点火による燃焼の最適化

—運転範囲拡大および出力向上に対する効果—
鈴木 秀幸 (武蔵工業大学大学院) 高木 靖雄・坂下 佳史 (武蔵工業大学)

[15:30~17:35]

83-08 ガス燃料・燃焼

〈OS〉 座長: 松木 正人 (本田技術研究所)

- 403 水素を燃料とする高効率ディーゼルエンジンの燃焼法に関する研究

伊牟田 毅・畑 隆一 (同志社大学大学院)
辻村 拓 (産業技術総合研究所)

徳永 佳郎 (川崎重工業) 千田 二郎・藤本 元 (同志社大学)

- 404 軽油着火バイオマスガスエンジンの燃焼と排気特性

富田 栄二・深谷 信彦・河原 伸幸・丸山 慶士 (岡山大学)
薦田 哲男 (三井造船)

- 405 イソオクタン予混合火炎の層流および乱流燃焼速度に及ぼす圧力の影響

丸山 晃助・中原 崇志・角 邦洋・早川 晃弘・北川 敏明 (九州大学)

- 406 天然ガス噴流の火花点火燃焼制御に関する研究

佐々木 正法・菅沼 寛之・塩路 昌宏 (京都大学大学院)

- 407 小型天然ガス予混合圧縮着火機関の性能

田村 守淑 (東邦ガス)